

チャペル週報

希望をもって喜び、苦難を耐え忍び、
たゆまず祈りなさい。

(ローマの信徒への手紙 12:12)



2009.11.9~11.13 No.20
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

11月9日(月) 神 西川みちる(神4)
経 クリスマスの讃美歌に親しもう① 関田義之(経済学部OB)
人 異文化と私⑦ 嶺重淑(宗教主事)
短大 聖書物語「乳と蜜の流れる国」

11月10日(火) 神 大坪哲也(M2)
文 音楽チャペル・ゴスペルクワイアPOV
社 共に生きる② 鈴木謙介(社会学部助教)
法 音楽チャペル1 バロックアンサンブル
経 クリスマスの讃美歌に親しもう② 関田義之(経済学部OB)
商 和田充夫(商学部教授)
教 田淵結(宗教主事)
総 小池洋次(総合政策学部教授)

11月11日(水) 神 障がい者週間を覚えて 紫垣暁子
社 秋の音楽チャペル③ バロックアンサンブル
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
経 クリスマスの讃美歌に親しもう③(最終回) 関田義之(経済学部OB)
商 English Chapel Andreas Heinrich Rusterholz(文学部宗教主事・宣教師)
人 広瀬康夫(吉岡記念館職員)
理 鈴木信太郎(理工学部教授)
総 小西尚実(総合政策学部准教授)
短大 保育科、一山仁子・青山愛(保2)

11月12日(木) 神 キリスト教音楽に触れよう1 水野隆一(神学部教授)
文 アンドレアス・ルスターホルツ(宗教主事)
社 共に生きる③ 宮原浩二郎(社会学部教授)
法 音楽チャペル2 バロックアンサンブル
経 舟木讓(宗教主事)
商 音楽チャペル(ハンドベルクワイア)
総 John Wilson(総合政策学部Associate Lecturer of English)
短大 ネパール報告

11月13日(金) 院 大坪哲也(M2)
神 音楽チャペル 聖歌隊
文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)
経 English Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師)
人 異文化と私⑧ 川村暁雄(人間福祉学部准教授)
教 山本俊正(商学部宗教主事)
理 「アメージング・グレイス」松木真一(宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

11月13日(金) 総合政策学部のために

久野武

◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～

於：宗教主事室

収穫感謝日を覚えて ～どのような収穫がありましたか?～

福 万 広 信

1620年、ピルグリム・ファーザーズとよばれる人々が信仰の自由を求めて、欧州からメイフラワー号に乗ってアメリカに渡りました。アメリカでの新生活は想像を超える厳しさで、彼らの多くは冬の寒さと飢えでその半数が命を失ったと言われます。しかし翌年の春、彼らはアメリカ先住民の協力で種を蒔き、秋には豊かな収穫を与えられ、その大地の恵みを神に感謝して収穫感謝祭が行われました。これを記念してアメリカの教会では、毎年11月第4木曜日に収穫感謝祭（Thanksgiving Day）を祝うようになったと言われています。日本の教会では、11月の第4日曜日を収穫感謝日として守っています。

私達は、一年中いつでもあらゆる野菜や果物を豊富に簡単に手に入れることができ、実際に農作物を育てなくても食することが出来る生活をしています。しかし、いのちを支えてくれる大地の産物に今一度目をとめ、様々な収穫が与えられていることを改めて思い起こし、感謝するのはとても大切なことであると思います。

聖書には次のような言葉があります。「あなたは地に臨んで水を与え、豊かさを加えられます。神の水路は水をたたえ、地は穀物を備えられます。あなたがそのように地を備え、畝を潤し、土をならし、豊かな雨を注いで柔らかにし、芽生えたものを祝福して下さるからです。」（旧約聖書 詩編65編10節～11節）

旧約聖書の時代の人々は、天に「神の水路」があって、そこに溢れる水が、地上に雨となって注がれるのだと考えていました。畑を耕し、種を蒔き、水を注ぎ、収穫するのは人間ですが、豊かな収穫をもたらすのは人間の業を越えた自然の力であることを知っているのです。そして人間の力を圧倒する自然の背後に神の力を感じ、いのちを支配し、いのちを祝福してくださる神に感謝するのです。

この一年も、台風や地震などの災害が起り、いのちを奪われたり生活の基盤を奪われた方々がたくさんおられます。自然の力の前で、人間の無力さを感じるがありますが、無から世界を創造された神が、一人一人に新たに生きる力を与えて下さることを祈りたいと思います。この一年の目に見える収穫、目に見えない収穫、そしてどのような恵みが与えられたか振り返ってみましょう。収穫感謝日に、そのことに感謝し、与えられた恵みを無駄にすることなく、十分に生かす道をさがしてはどうか。

（初等部宗教主事）

●第181回ランバス演奏会のご案内

リコーダー・アンサンブル「レアル」コンサート

演 目：バヴァーヌ、ガリアルド／ホルボーン
コンチェルトハ長調／バッハ
ガリバー組曲／テレマン ほか

と き：11月10日（火）17:30開演

ところ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

主 催：関西学院宗教センター <入場無料>

「レアル」は本学応援団総部吹奏楽部の卒業生が中心となって1997年に結成されたアンサンブルです。リコーダーだけでなくヴァイオリン、チェロ、フルート、オルガン、パンフルートなど多彩な編成で様々な時代、ジャンルの音楽に取り組んでいます。

●ワトト・チルトレンズ・クワイヤによる『希望のコンサート』

関西学院大学の登録団体「聖書研究会『ポプラ』」が、ワトト・チルドレンズ・クワイヤを招いてコンサートを開催します。

ワトト（WATOTO）とは、ウガンダの首都カンパラにあるワトトチャーチがエイズや内戦で親を失った子どもたちを対象に里親制度を提供している福祉プロジェクトです。

この活動をアピールするため、ワトトで育てられている子どもたちがクワイヤを構成し、世界各地でコンサートツアー活動をしています。

（10月末より来日し全国8地域で公演、兵庫では関学を含めた2カ所で開催）
コンサートを通じて、ウガンダの貧困やエイズの現状を伝え、子どもたちは世界観を広げ自信と勇気を得ています。是非ご来場ください。

申込み不要、入場無料。

と き：11月11日（水）18時30分～

ところ：西宮上ヶ原キャンパス 中央講堂

協 賛：日本国際飢餓対策機構 CREATIVE SHEEP

後 援：吉岡記念館宗教センター、ウガンダ大使館

問い合わせ：watoto@live.jp

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アブローズタワー14階の大阪梅田キャンパスではチャペルアワーを開催しています。

11月13日（金）田 淵 結（宗教総主事）

11月20日（金）アンドレアス・ルスターホルツ（文学部宗教主事）

11月27日（金）樋 口 進（宗教センター宗教主事）

いずれも18:00～18:20

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室ははじめ募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。